

ほけんだより 特別号

地域学校保健委員会報

令和7年3月3日（月）
針ヶ谷小学校 保健室

地域学校保健委員会を実施しました。第1回は、「歯科」をテーマに学校歯科医の瀧本賢一郎先生にオンライン配信でご講演いただきました。第2回では、帝王切開カウンセラーの細田恭子先生をお招きし、「いのちと性」についてご講演いただきました。

「子どもたちの歯について知ろう～学校と家庭での歯科教育～」



第1回地域学校保健委員会では、事前に保護者の方から頂いたアンケートをもとに質問に答えていただきました。内容としては、歯磨きの仕方、むし歯になるまでの過程や、口をケガしてしまったときの対応などを教えていただきました。歯磨きの仕方では、仕上げ磨きのときに鏡を子どもに持たせて、磨きにくいところを教えてあげたり、子どもが自ら磨きたいと思える歯ブラシを買ったり、カラーテスターを使って、汚れているところを確認しながらみがいたり、さまざまな仕掛けを教えていただきました。ぜひお家での歯磨きタイムも工夫していただき、健康な歯を針ヶ谷小学校全体で目指していきたいと思えます。

「思春期までに知っておきたい いのちと性の伝え方」

第2回地域学校保健委員会は、2月5日（水）に帝王切開カウンセラーの細田恭子先生をお招きし、5年生の「いのちの授業」と、保護者向けに「思春期までに知っておきたい いのちと性の伝え方」について、ご講演いただきました。

5年生の授業では、子どもたちが目を輝かせながら話を聞き、細田先生の問いかけに多くの子どもが反応していました。赤ちゃんが生まれてくるまでに、赤ちゃんも色んな努力をして生まれてこようとしていることが分かり、「自分たちの命ってすごいんだ。」と驚いたり感動したりしている子が多かったように思えます。

講話では、親が子どもたちにどのように性について伝えるのかをお話してくださいました。毅然とした態度で話すことが大切だと教えていただきました。保護者の方からの感想では、「今までの考え方をアップデートしていかなければならない。」「子どもと向き合い、話し合える体制づくりを頑張りたい。」などの感想をいただきました。

今回のお話をいただき、学校では給食後の歯磨きの仕方についてや学級活動で学習する内容をより充実させていきたいと思えます。ご参加いただきました保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

